

(1) 2019(令和元)年 9月19日発行

国際ロータリー 第2500地区 第4分区

遠軽ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF ENGARU, AREA 4, RID2500

第2935回例会記録

日時：2019年 9月12日(木)12:30～

会場：ホテルサンシャイン 2階

司会：木村 一則 SAA

★開会点鐘：渡辺 勉 会長

★国歌：ー

★Rソング：我等の生業

★四つのテスト：ー

< 基本的教育と識字率向上 (ロータリーの友) 月間 >

2019～2020 Weekly Report No. 10



本日のプログラム

2019年 9月19日(木) 18:00～

夜間例会

親睦活動委員会

次回のプログラム

2019年 9月26日(木) 12:30～

会員候補リストアップ

会員組織委員会

渡辺 勉 会長ターゲット：行動しよう、人創り、街創り

◇本日のゲスト

遠軽信用金庫本店営業部 敦賀 隼 様③

遠軽信用金庫中湧別支店 新井田 和樹 様②

会長報告 渡辺 勉 会長④

8日実施の“ロータリーデー”⑤は須藤国際奉仕委員長始め会員皆様のご協力により、ロータリーの公共イメージアップは元よりポリオ募金も予定額以上が集まりました。有り難うございました。

会員の皆さんが協力し合えば大きな力となることが証明され、今後の行事においても協力し合うことが求められています。

さて、未だに続いている台風被害、10号では北九州、15号では関東、特に千葉県に集中しています。考えられない高圧線やゴルフ練習場の鉄塔の倒壊など、今台風の被害では今まで見たり聞いたことのない災害であり、昨年の北海道での停電＝ブラックアウトが所によっては数日続いているとのこと。エアコンが使えないなど、熱中症による死者が2名出ているなど、考えられない災害の発生であります。

「自分の身は自分で守る」、このことが大事かと思っておりますので、災害対策もそうですが、今後北海道、われわれの地域もだんだんと寒くなってきますので、健康管理など気をつけましょう。

また、交通事故も多発傾向にありますので、災害同様、会員の皆さんで気を配って、まずは、年末まで無事に過ごせるよう祈念しています。

幹事報告 本間 克明 幹事⑥

1. えんがる町観光協会と花火大会実行委員会より、コスモス開花宣言花火大会の礼状。
2. 北海道家庭学校より、園遊会の案内。
9月30日(月) 午前11時～。
3. 第2500地区2019-20年度ガバナーエレクト事務所開設の案内。
4. 地区大会(10月12日、釧路)表彰通知。
遠軽RCがインターアクト地区大会ホストクラブとして表彰されることとなりました。
5. 秋の全国交通安全運動・遠軽町街頭啓発。
9月20日(金)午前10時～、遠軽警察署庁舎前。
6. コスモスフェスタに実施した「ロータリーデー」の活動の様子を写真で回覧しています。



委員会報告

◇乾 淳 青少年奉仕委員長①

記念すべき「第40回 遠軽RC旗争奪 中学校野球大会新人戦」が来る9月28日(土)午前9:00より、えんがる球場にて開催されます。会員皆さまが選手達を応援して頂ければと思います。

なお、決勝戦ならびに閉会式については、9月29日(日)9:00からです。重ねてお願い致します。

◇須藤 順一 国際奉仕委員長⑦

9月8日(日)、炎天下の中、コスモスフェスタ・ロータリーデーに24名の会員皆さまのご協力をいただき、遠軽RCのPRとポリオ募金も目標額を達成することが出来ました。感謝申し上げます。

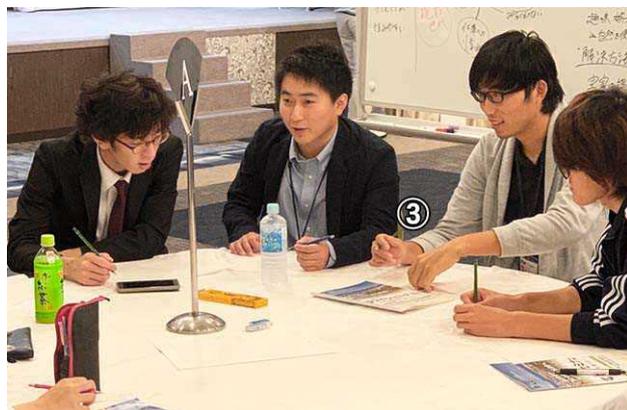
◇渡辺 政俊 60周年記念式典実行委員長⑧

第3回実行委員会を9月30日(月)、午後6時よりビジネスホテル・タカハシインにて開催しますので各委員長の出席をお願いします。

【名前等後の○数字は写真とその中の番号】

第39回 ライラセミナー in 旭川 2019.8.31(土) 9.1(日)

RYLA ホストクラブ：旭川南ロータリークラブ / 会場：旭川トヨホテル



「ライラセミナー復命報告会」

遠軽信用金庫 本店営業部 敦賀 隼 様③

この度は、第39回ライラセミナーに参加させていただきありがとうございました。

本年度は、「北の大地で新たな時代から未来へ～地域の活性化を考える～」をテーマに、現地視察や基調講演、グループディスカッションといったプログラムを通じて地方の現状や問題と向き合うことができました。

基調講演では旭山動物園の園長である坂東元様に「伝えるのは、生命の輝き」と題し、旭山動物園がどのようにして入場者数日本一といわれるほどの動物園になったのか、その過程やビジョンについてお話いただきました。

旭山動物園ではこれまで当たり前だったことに疑問や関心を持つように心がけているそうです。

“手書きの動物紹介”はその意識から生まれたものであり、これまで一般的だった学術的な説明ではなく、特徴的な見た目や動作の意味など、見に来たお客様が知りたいことを伝えることでお客様により満足してもらえるのだとおっしゃっていました。飼育員にとっては当たり前のことであっても、見に来たお客様にとっては当たり前ではないことに気付けるかどうか、という細かい意識がお客様の満足感に大きく影響しているという実例であり、私の仕事にも通じる部分があるのではないかととても参考になりました。

また、旭山動物園の特徴の一つに“行動展示”があります。“行動展示”とはその動物本来の動きをお客様に見てもらおうという展示方法で、アザラシが垂直に泳げる水槽やペンギンの泳いでいる姿が見える水中ドームなどが挙げられます。この“行動展示”は旭山動物園が日本で初めて導入した展示方法です。これらの展示は、当時の人々の動物へのイメージを大きく変えるものでした。ペンギンは陸をよちよち歩いていて泳ぎは速くないと思

っていた大人たちが、水の中を魚のように泳ぎまわるペンギンを見て大変驚いていたそうです。このような本来の動物たちの動きをリアルに展示することで、人々に飽きられない魅力、本当の生命の輝きを伝えることができています。

旭山動物園躍進のきっかけとなった行動展示”や“手書きの動物紹介”は、今までの常識や考え方にとらわれないことを重要視した旭山動物園だからこそできたことだといえます。

グループディスカッションでは、“地域活性化を実現するにはどうしたらよいか”という内容について討論しました。参加者はバス会社の社員や自営業でリラクゼーションサロンを経営している方、役場勤務の方など様々でした。異業種の方々から出る意見は自分の知らない分野の知識が加味されたものばかりで、自分自身では思いつかないアイデアや意見が出るたびに新しい発見がありとても刺激になりました。地域活性化という問題について同年代の方と話し合うという経験は初めてであり新鮮で、似たような地域に住み、生活している同年代の人々がどんなことを考えているのか、語り合った時間というのは大変貴重で素晴らしい経験になったと確信しております。

今回のセミナーを通して、私がいま生活している遠軽町について改めて考えることができました。また、自分ではわからない遠軽町の魅力を他地域の参加者に教えられ、地域の人々は自分の地域の魅力を見過ごしているということに気づかされました。自分たちの地域のことを改めて見つめなおし、その魅力に気づき発信することがこれからの地方創生のヒントであり、私たち若者に与えられた使命なのではないかと考えております。今回の経験を生かし、より良い遠軽町を作るために少しでも貢献できればと思います。

最後になりますが、今回の研修に参加させていただき、大変貴重な経験をさせていただいたことに感謝申し上げ、復命報告とさせていただきます。

北の大地で新たな時代から未来へ～地域の活性化を考える～

RI 第2500地区 2019-2020 青少年指導者育成プログラム(Rotary Youth Leadership Award)



第39回ライラセミナー

遠軽信用金庫 中湧別支店 新井田 和樹 様②

この度は、「第39回ライラセミナー」を受講させていただき、誠に有難うございました。このような場に出席できたことを非常に光栄に思います。今年度の基調講演では旭山動物園の園長である坂東元様より、講話がありました。動物園では「珍しい動物」や「新しい動物」を目当てに来る人が多く「客寄せパンダ」とはその言葉通りで、新しい動物が来ると数年は来園者が増えるものの、長続きはしないといった、人間は飽きる生き物であるということを前提にお話がありました。例えば「ラッコ」が新しく動物園に来て、数年後には大人は素通りするようになるのですが、地元の小学生の子供は食いついて見てるといったお話がありました。ラッコの「目」や「手」、「指」、「模様」はどうなっているのかとガラスの前から離れず、ずっと見てるとのことです。しかし、そういった子供をガラスから離すための決まり文句があるそうで、「それ、ただのアザラシだよ」と子供に言うそうです。その言葉により、「新しく珍しい動物であるラッコ」を見ていた子供の感動は薄れ「ただの変哲もないアザラシ」を見ており、動物の命に差が出来る瞬間であるとのこと。子供の価値観はそういった大人の一言で植えつけられてしまうものであり、気付かされた事例でありました。

また「北の大地で新たな時代から未来へ～地域の活性化を考える～」をテーマに、各班に分かれて行うグループディスカッションを通じ、若者の流出や雇用環境の悪化などから、人口減少について考えることとなりました。グループディスカッションではBS法・KJ法により、参加者の各地区の①良いところ、悪いところについて②特産品について③地区の可能性について④若者の雇用減少・少子高齢化などについて、8人の男女とアドバイザーとしてのロークリアン2名を交えて意見交換を行いました。互いに意見し、質問しあう中



で、自分のみならず、他の参加者も自分の地区がなぜ人口減少が起こっているのか、それを止めるには自分の地区のどんな優位を生かした政策をとることが出来るのか、といったことをきちんと把握出来ている人が少ないといったことが露呈する結果となりました。

人口減少といった課題が顕在化してから時間が経っているにもかかわらず、きちんと向き合っていないことにより、自分の知識不足を痛感させられました。また、グループディスカッションではリーダーを務めさせていただき、進行役を担っておりました。積極的な人もいれば消極的な人もいる中、限られた時間でどのように人の意見を引き出すか、そのためには質問をどう投げかけ、答えやすい雰囲気を作るか、もっと良い言い回しがないかと、模索しておりました。人の思いやニーズを最大限に引き出すといったことは普段の営業でも苦手としている部分であり、スキルを磨かなければいけない部分であると再認識できる、貴重な経験となりました。

こういったグループディスカッションの後、各班の発表となりましたが、9グループあったうちの8グループが同じような結果（福利厚生を手厚くする、イベントにより外国人や観光客を誘致する）となったことも面白い結果だと思います。初対面の人と話すことは勇気があることで、尻込みしてしまうこともあります。気付かされることが多いので、これからは積極的に挑戦していこうと思います。

この度はこのような貴重な機会をいただき、有難うございました。

本日のプログラム

I. ライラセミナー in 旭川 引率報告

乾 淳 青少年奉仕委員長①

8月31日、9月1日と旭川トーヨーホテルにおいて、「北の大地で 新たな時代から未来へ～地域の活性化を考える～」をテーマに開催された第39回ライラセミナー in 旭川に、遠軽信用金庫の敦賀隼(つるが はやと)さん、新井田和樹(にいだかずき)さんと私の3名で参加してきました。

2名の研修生を輩出頂きました遠軽信用金庫の島田理事長には、心より感謝申し上げます。

セミナーには、第2500地区より36クラブ71名の研修生と30クラブ66名のロータリアンが参加し、セミナーがスタートを致しました。

開講式終了後 旭山動物園を視察、続いて基調講演として旭山動物園 坂東園長から「伝えるのは 命の輝き」をテーマにご講演頂き、研修生は真剣に耳を傾けていました。

グループディスカッションでは、テーマをもとに地域での課題と可能性、地域創生、活性化に必要なカギは何か、等の討議をしておりました。

翌日には感想文提出、各グループの意見発表、閉講式というスケジュールで終了致しました。

研修生にとってこの2日間は大変有意義な時間だったと思います。

お二人には、今回のセミナーで得た経験、体験を今後の仕事に活かして頂ければ幸いです。

(ライラセミナー報告後、お二人[②,③]に渡辺会長④より修了証書が授与されました。)

◆ 今までとは考えられなかったジャンルの方を入れて活性化する事。女性、若い人、ありえない職業分類の経営者にアプローチすることです。



クラブの夢を決める

若手を活かす

大きな会員増強目標を立てる

楽しいクラブにする

会員候補リスト作成

II. 会員増強プレゼン

東海林 勉 会員組織委員長

2019年4月8日、ホテルオークラ東京で開催された「2019年度国際ロータリー第1・第2・第3ゾーン 会員基盤向上セミナー」に参加しました。

その時の「会員増強の実践『増強の技術とプロセス』」(同ゾーン地域別会員増強計画プロジェクトリーダー補佐鈴木 隆志[東京西RC]) プレゼンをご覧いただき、9月26日の例会プログラムで、渡辺会長肝煎りの「会員候補者リストアップ」作業に向けて参考にさせていただきたいと思っております。

会員増強の実践『増強の技術とプロセス』



会員候補者リスト(x5)
複数のアプローチ
若手の開拓は若手
女性候補者の獲得



例会・イベントに連れてくる



会員増強のスタートはリスト作りです。目標の5倍のリストアップと複数のアプローチが決め手。

会員増強の鍵は『若手の活躍』

誘いたくなる環境作り

褒める

教育・研修する

丁寧な親睦

信じる

役割を与える



会員増強のカギは「若手の活躍」「女性候補者の獲得」、大事なものは「教育・研修」「丁寧な親睦」。

ニコニコBOX

前島 英樹 親睦活動委員長⑨

乾 禮實君	結婚記念日	5,000円
成田弘明君	誕生日	5,000円
日野邦彦君	誕生日	5,000円
竹内徳治君	祥月命日	5,000円

2019-20年度合計 164,000円

☆閉会点鐘：渡辺 勉 会長

☆今月会報担当：吉川 紘 委員

2019-20_10th-02

出席報告	例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席	編集・発行：メディア委員会		
	竹内徳治 出席委員長	9月 5日	42	39	24		61.5%		委員長：石井朋子	副委員長：竹森英樹
	9月12日	42	39	28		71.8%		委員：高井一博	東海林勉	山田荘一
								本吉春雄	吉川 紘	大西孝拡

2019-2020年度 国際ロータリー
会長：マーク・ダニエル・マローニー(米国)
第2500地区ガバナー 吉田 潤司(釧路RC)
第4分区分ガバナー補佐 川崎 敏夫(興部RC)

遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com

会長：渡辺 勉 副会長：上田 稔

会長エレクト：佐久間英昭 幹事：本間克明

会計：島田光隆 S A A：木村一則

直前会長：遠藤利秀 事務局員：佐藤郁子

◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証

【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町若見通南2丁目 遠軽商工会議所内

Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail: info@engaru-rc.com

【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30～13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00～(19:00)

Together, we see a world where people unite and take action to create lasting change - across the globe, in our communities, and in ourselves.

Rotary

